

食安輸発第1214005号
平成19年12月14日

各検疫所長 殿

医薬食品局食品安全部監視安全課
輸入食品安全対策室長
(公印省略)

香辛料の放射線照射に係る輸入時検査の強化について

香辛料の殺菌方法については、平成19年度輸入食品監視指導計画（平成19年3月23日付け官庁報告。以下「監視指導計画」という。）及び平成17年6月10日付け食安輸発第0610002号により、放射線照射による殺菌の有無について確認を行うとともに、平成19年7月6日付け食安輸発第0706003号により、モニタリング検査を実施しているところです。

今般、モニタリング検査において、下記の製造者が製造する香辛料（パプリカ）に放射線照射が行われていることを検知したことから、当該製造者が製造した香辛料が輸入届出された場合は、貨物を保留の上、輸入者に対し、平成19年7月6日付け食安発第0706002号を踏まえた放射線照射の有無に係る自主検査を実施するよう指導方お願いします。

また、下記以外の製造者については、引き続き、監視指導計画別表第2に基づき、輸入者に対し指導方よろしくお願いします。

記

輸出国：ドイツ
製造者名：RAPS GmbH & Co., KG.

(参考)

1. 品名：パプリカ（香辛料）
2. 輸出国：ドイツ
3. 製造者：RAPS GmbH & Co., KG.
4. 検査結果：放射線照射検知（製造・加工・調理基準不適合）
5. 検疫所：成田空港検疫所（届出受付番号：第21015092530号7欄）
6. 輸入者：ラプスジャパン 株式会社